令和3年度 いちごの丘こども園 保育士の自己評価表

N-	(記入の仕方)	よくできている=5 出来ている=4 どちらでもない=3 一部改善が必要=2 内容	改善が必要=	1	
No.	間の教育。保育古針を理解し	1778	3.5		
1	園の教育・保育方針を理解し、見通しを持った保育をしている(指導計画に記入) a.子どもの思いを大切にしながら対応している			4.1	
2		b.子どもが理解しやすい温かく丁寧な言葉づかいで話している	3.7	3.8	
		0. 丁ともが程序してすい温かく」字母音楽づかいで結じている c. その子に聞こえる程度の声の大きさで話している	3.7		
	子ども一人ひとりの 理解、受容に 努めている	d.自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちを汲み取るよう、努力している			
		e. 早くしなさい とせかす言葉や「だめ」「いけません」等、制止や禁止の言葉を不必	4.1		
		要に用いないようにしている	3.4		
		f.非認知能力の育成を意識し、子どもの自発的・主体的な活動を大切にしている	3.6		
		g.「できない」「やって」などと言ってくる子どもに対して温かく対応している	4.1		
		h.保育士として、子どもが安心できる表情をしている	4.1		
		i.子どもの困っているサインを見逃さず対応している [.一人ひとりの子どもの良さを認め、その上で目標と課題を明確にし、見通しを持って関	3.6		
		ルー人びとうのするもの民さを始め、その上で自信と疎通を列降にし、光通しを行うで向 わっている	3.5		
		k.一人ひとりの子どもの話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている	3.7		
3	園生活を通して 人間関係が 育つように 努めている	a.子ども同士の関わりの中で相手の気持ちや考えに気付けるように、共感、仲介、話し合う状況作り等の援助が適切にできている	3.7	3.7	
		b.けんかの場面では状況を適切に捉え、双方の思いを聞き、丁寧に対応している	3.8		
		c.年齢に応じた社会的ルールを養えるように配慮している	3.8		
		d.子どもが保育士の手伝いをしたり、友だちを助けたり協力し合う環境を作っている	3.5		
4	子どもの姿を見ながら突発的	な状況に対して、臨機応変に適切な対応ができている	3.8		
5	保育士自身が一緒に体を動か	いしながら、楽しんで子どもたちのモデルとなった保育を行っている	3.8		
	保育環境	a.子どもが安心して快適に過ごすための環境を整えている	3.4	3.6	
6		b.子どもの発達、興味に沿った活動や遊びの準備ができている	3.6		
		c.室内の衛生、清掃に心掛け、気持ちの良い環境を心掛けている	3.8		
7	保護者支援	a.保護者の思いを理解するように努め、丁寧に連携を図っている	3.8	3.9	
		b.保護者に子どもの良さや成長、課題を伝え、連携をとっている	4.0		
8	食育	子どもが落ち着いて食事を楽しみ、感謝の心が育つよう努めている	3	.7	
9	理解・判断	a.担当業務の課題について、細かい指示を仰ぐことなく自ら的確に判断している	3.2	3.5	
		b.業務の目的を踏まえて優先順位を判断し、適切に対応している	3.8		
10	計画・実行	a.業務を停滞させることなく、計画的・効率的に業務を遂行している	3.5	3.3	
		b.仕事内容のチェックを行い、ミスを防止している	3.1		
11	コミュニケーション	a.上司への報告・連絡・相談を的確に行っている	3.7	3.4	
		b.会議等において他者の意見に耳を傾け、自らも積極的に発信している	3.3		
		c.担当業務の情報を積極的に発信し、情報共有に努めている	3.3		
		a.異なる意見があっても本音で言い合えるほどの信頼関係ができている	2.7	+	
12	協調性	b.保育についての話し合いがなされ、共通理解ができている	3.0	3.2	
		c.それぞれの役割を把握し、適切な動きができている	3.4		
		d.仕事を抱え込まないために、必要に応じて他の職員の協力を求めている	3.3		
		は、正争を抱え込まないために、必要に応じて他の職員の協力を求めている e.他の職員の業務に協力し、職場が明るくなるような雰囲気を作っている	3.7		
		e.他の蝋典の条約に協力し、蝋場が明るくなるような雰囲気を作っている a.自分自身の役割を理解して、全力で業務に取り組んでいる	4.0	1	
13	責任感			4.2	
		b.自らの業務、職責を自覚して、責任を回避したり転嫁したりしない	4.3		
		c.困難な事態に対しても、最後まで完遂しようと最善を尽くしている	4.3	1	
14	積極性	a.意欲や熱意を持って、困難な業務や新しい業務に挑戦している	3.8	3.3	
		b.業務遂行に役立つ改善策を職場や会議などで活発に提案している	2.8		
		c.前例に流されず、自発的に、業務の量的拡大や資質向上を目指している	3.3		

自己評価 結果

項目No.	令和3年度
1	3.5
2	3.8
3	3.7
4	3.8
5	3.8
6	3.6
7	3.9
8	3.7
9	3.5
10	3.3
11	3.4
12	3.2
13	4.2
14	3.3

